



天神山だより

七尾市立天神山小学校 52-5201 令和5年7月24日(月) NO. 4



天神山小、情報公開します！

「天神山でよかった！」を
すべての子供たちに

学校評価（ご意見、ご質問等）において多くの激励や励ましを頂きました。ありがとうございます。今回は、学校全体にお知らせすべき内容のみ掲載いたします。

※個別の対応が必要なものについては、その都度連絡を取らせていただいております。

①学校への期待

ご意見:天神山で良かった を掲げていると思いますが、周りの親御さんからあまり良い話を聞きません。親よりも子供達が 天神山で良かったと心から思える学校作りを期待しています。先生がすごく怒るという話も聞きます。叱ることは必要だと思いますが、いきすぎた指導で子供達が萎縮して個性を活かされていないと感じることもあります。現状では転校も視野に入れるレベルなので、もう少し子供達の個性を伸ばして欲しいです。

回答:天神山で良かったと思えるように日々学校では、カリキュラムを工夫し子供たちに寄り添いながら学校経営を行っております。現実的に子供たちが間違っただけをした時には、叱ります。但し、一方的に叱るのではなく、原因や理由を確認するようにしています。また、頑張った時やいいことをした時には、みんなの前で認め褒めることをしています。さらに、一人一人の願いや思いは、子供との面談でも聞いて進めています。また、児童アンケートでも学校への思いを聞いて指導に生かしています。

②プール中止について

ご意見:プールが中止になったとき誰のせいかな名指して子供が報告してきたことがあってもうちの子だった場合怖いと思いました

回答:水泳指導は、命を最優先に考えています。ふざけて、水の中で学習することは絶対にあってはいけないことです。水泳のルールを破った場合は、プールに入れませんと担任と子供達で約束をしています。このくらい大丈夫だろうと思うことで事故が起きています。プールサイドはコンクリートです。安全で楽しい活動を行うための必要最低限度のルールは、守るように日々声かけを行っております。子

供自身も失敗することはあります。失敗から多くのことを学び成長しています。失敗してしまった児童の名前が出てきた際には、自分の命を守るためには、ルールを守ることの大切さを教えていただければと助かります。

③音読の宿題

ご意見:いつもありがとうございます。①国語の力を付けるためにも音読の宿題を出していただきたいです。(←2年生)②長期休み以外のうちどく(うち読)の宿題が出る時も学校から借りて来た本を使って宿題ができるようにしてほしいです。

回答:「本を読む」「音読する」ことは、基礎学力をつけるうえでとても大切なことだと思います。今年度は長休み、昼休みだけでなく、図書室を朝開放しており、本の貸し出し冊数も増えています。本を学校においておくだけでなく、積極的にお家に持ち帰り読むことでより読書好きで国語好きな児童が増えることと思います。家に持ち帰ることのメリットとデメリットも考えながら、進めていきたいと思っています。

④音読の宿題を

ご意見:音読の宿題がほとんどありません。

回答:毎日の保護者の方の負担も考え、音読の宿題が少なかったことは事実であり、音読に関しては、必要に応じて課題を増やしたいと思っています。一学期は、担任的には、基礎学力を伸ばすために、ドリル学習やプリント学習に多く取り組んでいました。2学期は、計算漢字だけでなく、音読を通して、スラスラと文章を読む力をつけていきたいと思っています。音読を聞きながら、一緒に物語や説明文について話をさせていただくと、子供達も文章により親しめ国語が大好きになると思います。音読や計算、漢字など、お子様の宿題に対し、保護者の方の声かけがたくさんかかるとは思いますが、何卒よろしく願いいたします。

⑤あいさつについて

ご意見:学校に行っても天神山の子は、自分から進んで挨拶をしてくれる子はほとんどいません。比べるのは違うかもしれませんが、七尾東部中へ行くほとんどの生徒が先に挨拶をしてくれます。

回答:自分から進んで挨拶できる天神山の児童が増えるよう、「気持ちの良い先あいさつ」を促しております。また、児童会を中心に挨拶運動にも取り組んでいます。自分から進んで先に挨拶できるように、職員一同、毎日朝や帰り、一人一人の児童に積極的に声をかけています。挨拶をすると、爽やかな気分で、自分も相手も元気に頑張れると感じられるように、子供たちの心を耕していきたいと思っています。ご家庭でも、心と心をつなぐ挨拶は、社会に出てから大切であること、人間と人間を結ぶ大事なコミュニケーションツールであることをお話ししていただき、一緒に挨拶がしっかりできる天神山の子供たちをつくっていきませんか。ご協力お願いいたします。

⑥靴下の色について

ご意見:靴下の色を黒も認めて欲しいです。白はやはり汚れが目立ってすぐ買い替えになってしまい、負担です。

回答:R3年度に、PTA役員の皆様と協議し、「見える部分は白で（見えない部分は色可）」としております。今後のPTA役員会での一度話し合いの場を持ちたいと思います。

⑦感謝

ご意見:いつも相談に応じていただきありがとうございます。

回答:ありがとうございます。何かあれば教えて下さい。児童本人や保護者様の意向を学校ができる範囲で十分に考慮したいと考えております。

⑧言葉、宿題について

ご意見:子供間の人を否定するような言葉はひどい。宿題は多いように感じることはある。

回答:人を思いやる言葉をお互いにかけることができる天神山児童になってほしい願っています。その結果、喧嘩やトラブルも少なくなると思います。日々子供たちの心に響くような声かけを教職員も心がけております。一朝一夕で改善することができないかもしれませんが、家庭と学校と地域で協力し合い、子供たちに人を思いやる言葉を使えるように声を掛け合っていきませんか。ご協力お願いいたします。宿題は、計画的に取り組むことができるように、担任が適量を見極め出していると思いますが、日によっては、習い事と重なり負担になることもあるのかもしれませんが、また、同じ課題量でも、個人により負担感に差があるのは事実です。どうしても課題がこなせない場合は、担任まで連絡願います。個別の解決策を検討したいと思います。